



国民民主党大分県連2025年定期大会を開催！！



古川代表代行あいさつ

1月26日、大分市内で古川代表代行(衆議院議員/愛知2区)出席の中、2025年定期大会を開催した。

古川代表代行は、昨年10月の衆議院選挙の結果について「選挙区に候補者がいない中で比例のみでの選挙活動はととても大変だったと思う。力強い支援に感謝を申し上げる」と感謝を述べた。

また、国民の中に広がる格差について触れた上で「国民の生活が苦しいと国の治安も悪くなる。我々は歴史からしっかりと学ばなければならないし、政治の力でこの好循環への分岐点を乗り切らなければならない」と、今国会での「手取りを増やす」政策の実現に向けた意気込みを訴えた。

最後に「地方から変えていける課題もたくさんある。地方からの声をしっかりと反映するためにも、来たる大分市議選で国民民主党公認の議員を誕生させ、夏の参議院選挙での躍進に繋げていこう」と今年行われる各級選挙へのさらなる支援を呼びかけた。

定期大会後、来たる**大分市議選**に向けた決起集会を開催し、**国民民主党公認で立候補**を予定している「**あべ邦彦**」候補予定者は「大分市で生まれ、育ち、働いてきた。これからもここで暮らしていくため、**働く人や子どもたちの未来を守るため**、必ず勝ち抜いていきたい」と決意を述べた。

定期大会後には、タウンミーティングが開催され、集まった約50名の党员・サポーターと古川元久代表代行が意見交換を行った。

冒頭、古川代表代行が国民民主党の基本理念や今の国会の状況などについて改めて説明した。党本部に対する地方からの要望をはじめ、「103万の壁」の議論の進捗、若者の政治参画についてなど、さまざまな課題について参加者と活発な意見交換が行われた。



あべ邦彦決意表明

「あべ邦彦」の想い

私は、西大分八幡地区で育ち、今は小佐井坂ノ市地区に27年前より住居を構えています。私は、この大分市が好きで、「安心安全なまちにしたい」「高齢者・子ども・働く人が健やかに暮らせる街にしたい」その思いで、この度大分市政へ挑戦いたします。

大分市が抱える「自然災害、少子高齢化、労働者不足」、これらの問題を踏まえ、2つの政策に取り組んでまいります。

1つ目が、「安心安全な健やかな暮らしをつくる。」

2つ目が、「働く人たちの安心安全をつくる。」

私は国民民主党公認として「正直な政治を貫く」姿勢で、皆さまの声を大分市政へ届けてまいります。

【あべ邦彦の掲げる政策】

働く人たちの安心・安全をつくる！

- ・ハラスメントのない、働く人が尊重される社会の実現
- ・仕事と介護の両立支援策の充実
- ・仕事と子育ての両立支援策の充実
- ・多様性に対応した、就労環境の整備

安心・安全で健やかな暮らしをつくる！

- ・自然災害に対する防災対策、避難場所の整備
- ・安全な道路の整備
- ・生活の足となる公共交通機関の充実
- ・カーボンニュートラル社会の実現



国民民主党大分県連事務局長

あべ邦彦



玉木代表、大分県に来る！

【街頭演説】

日時：2025年2月9日(日)15時

場所：大分駅北口広場



手取りを増やす。



榛葉幹事長、大分県に来る！

【街頭演説】

日時：2025年2月15日(土)15時

場所：大分駅北口広場